

令和4年度第1回 蓮田市行政改革推進委員会会議録

招 集 日	令和4年4月21日(木)	
開催場所	蓮田市役所 301会議室	
開催日時	開会 令和4年4月21日(木) 午前 9時00分 閉会 令和4年4月21日(木) 午前10時10分	
出席状況 (委員)	委員長 中野君男	出席・欠席
	副委員長 川島晋	出席・欠席
	委員 栗原勇	出席・欠席
	委員 汐沢武志	出席・欠席
	委員 十川久子	出席・欠席
	委員 中田薫	出席・欠席
	委員 秦邦雄	出席・欠席
	委員 増永美代子	出席・欠席
	委員 本橋幸夫	出席・欠席
	委員 山口陽子	出席・欠席
出席職員 (本部長、事務局)	<b>【蓮田市行政改革推進本部】</b> 蓮田市 長 中野 和信 副市 長 新井 勉 総合政策部長 山口 亨	<b>【事務局】</b> 総合政策部調整幹 初野 尚久 政策調整課長 塚本 孝 政策調整課副主幹 齋藤 欣志 政策調整課主事 柏木 渉
傍聴者	0名	

<p>・資料の確認</p> <p>1 開会</p> <p>2 委嘱式</p> <p>・委嘱書交付</p> <p>・市長挨拶</p> <p>3 議題</p>	<p>開会宣言</p> <p>・中野市長より川島晋委員から順に委嘱書交付。</p> <p>(中野市長)</p> <p>皆さん、おはようございます。</p> <p>令和4年度第1回目の蓮田市行政改革推進委員会でございます。皆様お立場上お忙しいと思いますが、全員のご出席を賜り誠にありがとうございます。</p> <p>ただ今、委嘱書を交付させていただいた皆様の中には、継続して委員をお願いした方、新たに委員になっていただいた方がいらっしゃいますが、皆様で行政改革の推進に向けて検討をお願いしているところでございます。</p> <p>行政改革は、我々行政を行う者にとっては永遠の課題でございます。できるだけ効率よくいろいろな仕事が進むように、引いてはそれが、市民サービスに繋がるわけです。この視点で今後ともよろしく願いいたします。</p> <p>通常ですと市役所の全部長が揃いまして、皆様方の審議の状況等を承けたまわるところですが、本日は第1回目の会議であり、会議の次第にありますとおり、議題が「委員長及び副委員長の選出」や「行政改革の概要」や「新たなテーマの説明」でございますので、総合政策部の担当だけで対応させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>おかげさまで、大きな事業、身近な事業、いろいろな事業を推進することができました。これも行政改革推進委員会やいろいろな行政機関のご意見を集約しながら進めた結果ではないかと思っております。引き続き、また新たな第8次行政改革大綱の策定もあるわけでございますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>(調整幹)</p> <p>それでは続きまして、次第の3、議題に移らせていただきます。</p> <p>本来ですと、蓮田市行政改革推進委員会条例第6条第1項の規定により委員長が議長となり、議事の進行を行うわけですが、本日は第1回目の会議ということで、委員長が決まっておりません。委員長が選出されるまでの間、引き続き私が議会の進行を務めさせていただきますのでご了承ください。</p>
---	--

<p>・定足数の確認</p>	<p>本日は、委員10名全員の方のご出席をいただいておりますので、蓮田市行政改革推進委員会条例第6条第2項に規定される、会議開催のための定足数（半数以上の出席）に達しており、会議が成立することを、御報告申し上げます。</p>
	<p>今回委嘱後初めての会議であり、皆様初めてのお顔合わせでございますので、委員の皆様へ、自己紹介をしていただきたいと思います。</p>
	<p>大変恐縮ですが、川島委員から資料1の名簿順にお願いしたいと存じますので、よろしくお願い致します。</p>
<p>・委員自己紹介</p>	<p>(略)</p>
<p>・本部及び事務局職員自己紹介</p>	<p>(略)</p>
<p>(1) 委員長及び副委員長の選出</p>	<p>それでは、次第に戻りまして、委員長・副委員長の選出に移ります。選出につきましては、蓮田市行政改革推進委員会条例第5条第1項の規定により、委員長、副委員長の各1名を委員の互選により定めると規定しております。</p>
	<p>選出につきましてはいかがいたしましょうか。何かご意見等がございましたらお願いいたします。</p>
	<p>(増永委員) 事務局としての案があればお聞きしたいと思います。</p>
	<p>(調整幹) ただ今、増永委員から事務局案というご提案がございましたので、事務局案があればお願いいたします。</p>
	<p>(政策調整課長) 事務局としましては、前回の任期における当委員会委員長を務められ、行政運営の経験が豊富であられる中野君男様に委員長をお願いしたいと思っております。</p>
	<p>それから、副委員長は、前回、埼玉縣信用金庫蓮田支店長が務められましたので、今回は川島晋委員にお願いしたいと思っております。</p>

(調整幹)

ただ今、事務局案の説明がございましたが、これについて何かご意見やご質問はございますか。また、他の選出方法についてご意見はございますか。

無いようでしたら、事務局案の、委員長を中野君男様に、副委員長を川島晋様にお願いすることにご異議ございませんか。

《異議なしの声》

異議なしということですので、当蓮田市行政改革推進委員会の委員長を中野君男様、副委員長を川島晋様にお願いしたいと存じます。ご協力ありがとうございました。

ここで、席の移動と今後の議事の進行等について打合せの時間を取らせていただきたいと存じますので、暫時休憩とさせていただきます。

……………[休 憩]……………

(調整幹)

お待たせいたしました。議事を再開いたします。

再開に先立ちまして、委員長の中野君男様、副委員長の川島晋様に、ごあいさつを頂戴したいと存じますので、よろしく願いいたします。

(中野委員長)

第1回目の会議ということで、先ほど新顔・継続の委員全員のあいさつがありまして、継続である私が事務局案ということで会長に推薦され発言のない中での承認というようなことで、本当に大役を仰せつかったわけでございます。

先ほど中野市長さんが申し上げたとおり、行政改革というのは市民サービスの向上、行政運営の効率化、今言えば、その費用対効果と申しましょうか、財政の投資による市民へのサービスのいかなる度合いを尺度をもって評価するかというようなことを検討していく委員会だというふうに受け止めております。私どもの使命といたしますと、先ほどの資料5にありますように、市長の諮問に対しまして、調査並びに審議をするというようなことでございます。

このコロナ渦でございますけれど、慎重な審議をいただき、また建設的な意見をいただきたいと思います。そして蓮田市がさらに発展することをご祈念申し上げ、皆様方とともに、この行政改革推進委員会が実りある委員会となるようにご協力の程よろしく願いいたします。

私、経験不足でございますので、皆様方のご協力を重ねてお願い申し上げます。

(調整幹)

ありがとうございました。続きまして川島副委員長お願いします。

(川島副委員長)

蓮田市行政改革推進委員会の副委員長を拝命いたしました埼玉縣信用金庫の川島と申します。埼玉縣信用金庫は、地元の金融機関として地元の発展なくして埼玉縣信用金庫は、あり得ないという考えがございます。

蓮田市の益々の発展のため、まだ来たばかりで何も分からないところですが、精一杯、早期に勉強して皆さんの力になれるよう頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

(調整幹)

ありがとうございました。

それでは早速議事に入りたいと存じます。

これより、蓮田市行政改革推進委員会条例第6条第1項の規定により、「委員会の会議は委員長が議長となる」とありますので、委員長が議長となり、議事進行をお願いしたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

(議長)

議長の役を承りましたので、これより先、本日の議事を進行させていただきます。

皆様、ご協力のほどよろしく願いいたします。

議事に入ります前に、2点確認事項がございます。

1点目は会議録の作成について、2点目は傍聴者の有無についてです。まず、会議録の作成について、事務局から説明をお願いいたします。

(調整幹)

本日の行政改革推進委員会の会議録について、配付させていただきました資料6 蓮田市附属機関等の会議の公開に関する要綱第9条第1項に基づき、会議録を作成することとなっております。

会議録に掲載する項目につきましては、同条第2項の各号に記載している内容です。また、会議録に発言委員の実名を公表するか、しないかにつきましては、同項第5号に基づき、ご審議いただきたいと存じます。

参考までに申し上げますと、過去の行政改革推進委員会では、発言者の氏名を記載しておりました。

(議長)

ただいま、事務局から会議録を作成する際に、発言者の氏名を記載するかどうかについての説明がございました。

発言者の氏名を記載しない理由がなければ、氏名を記載することによってよいと考えますが、いかがでしょうか。

経験豊富な栗原委員いかがでしょうか。

(栗原委員)

前回同様、発言者の氏名を入れるということによいと思います。

(議長)

秦委員いかがでしょうか。

(秦委員)

私も氏名を記載することによいと思うのですが、委員会によっては記載していないものもあるように記憶しているのですが、他の委員会等はどうでしょうか。

(政策調整課長)

私も都市計画審議会等いくつかの委員会を担当させていただいてきましたが、それらは氏名を記載しておりました。

(議長)

他に何かご意見ございますか。今お聞きした2人の委員からは、共に氏名を記載したほうがよいというご意見だったと思うのですが、そのようにお取り計らってよろしいですか。

《異議なし》

それでは、議事録については発言者の氏名を記載して公開することといたしますのでよろしくお願いいたします。

・傍聴者の確認

それでは、次に二点目、傍聴者の有無について説明してください。

(政策調整課長)

本委員会は、公開で行いますが、本日は傍聴人はいらっしゃいません。

(2) 蓮田市第七次行政改革実施計

(議長)

傍聴者がいらっしゃいませんので、これより議題の(2)「蓮田市第七次行政改革実施計画の概要について」を議題とし、事務局より説明を求

画の概要について

めます。

《事務局から資料5、資料2について説明》

(議長)

ありがとうございました。

本日は、最初の会議ということで、行政改革の概要を説明してもらったのですが、質疑をこれから伺いたいと思います。

今回は、概要説明ということで、質疑ということは難しいと思うのですが、本日の説明に対して何か質問等ございますか。

尚、先ほど議事録の作成に際して発言者の氏名を記載するということになりましたので発言の際には挙手をいただき、私の指名に基づき発言をお願いいたします。

(栗原委員)

7月にまた会議が開催されまして、またその時に細かい説明があるということなのですね。

(議長)

そういうことになります。他に何か質問等ございますか。

本日資料を、いただいていきなりそれについての質問を求められも難しいと思いますので、お持ち帰っていただいてご一読していただいて何かお聞きしたいことがあれば、事務局に直接電話等で問い合わせさせていただきたいと思います。事務局は、その対応とその内容を次回に報告することですのでよろしくをお願いいたします。

(3) 蓮田市第8次行政改革大綱の策定について

それでは、議題の(2)「蓮田市第七次行政改革の概要について」は、閉じさせていただき、議題(3)の「蓮田市第8次行政改革大綱の策定について」を議題とさせていただきます。

《事務局から資料3について説明》

(議長)

ただ今、第8次行政改革大綱の策定のスケジュールとそれに伴う本委員会の4回の会議の開催時期とそれにかかわる内容を説明していただいたのですが、この件に関して質問等あればよろしくをお願いいたします。

(秦委員)

資料2の第七次行政改革大綱の最後のページに第七次行政改革大綱の作成における当委員会の開催状況が載っているのですが、前回は諮問から答申まで2回会議を開催しているのですが、今回は1回の予定なので

すが、それで議論は足りるのでしょうか。

(政策調整課長)

状況に応じまして、必要があればもう1回増やすことも可能です。

(議長)

私から質問させていただきます。

第8次の策定スケジュールは分かったのですが、第七次行政改革大綱の進行管理との関係はどうするのでしょうか。

7月に七次の進行管理と8次の検討を行うことになり、委員会の中身がかなり重くなるのではないのでしょうか。

(政策調整課長)

7月の会議は七次の進行管理を中心に行うこととなります。確かに進行管理は量が多くなり、それと8次の検討となりますと、委員会の時間もかかると思いますので、資料を前もってお送りします。事前にご覧いただいて、委員会当日の説明も効率的に行いたいと思います。

(議長)

本日は、最初の会議ということで委嘱式がメインだったと思うのですが、次回からはできるだけ早く資料は配布いただいて目を通していただいて会議に臨んでいただければ、活発なご意見がいただけると思いますのでよろしく願いいたします。

議題の(2)、(3)を通して何か質問・意見ございますか。

ないようですので、(3)「蓮田市第8次行政改革大綱の策定について」の議題については、閉めさせていただきます。

本日は、議題が3つございましたが、本質的には(2)と(3)の2つということでしたが、最初の委員会ということで若干議論の論点が見えづらかったということで、発言も少なかったと思いました。次回は、活発なご意見、建設的なご意見をいただき、本委員会が実りある委員会になることをご祈念申し上げます。

それでは、議題について、すべて終了したので、私の議長の任を解かさせていただきます。

#### 4 その他

(調整幹)

ありがとうございました。それでは再び私のほうで司会進行を務めさせていただきます。

次第の4、その他について行います。3点ほど連絡事項がございます。



(政策調整課長)

1点目は、会議録についてでございます。

会議の冒頭で会議録には実名を記載することになりました。また蓮田市  
付属機関等の会議の公開に関する要綱によりホームページで会議録を公  
開します。皆様に内容を確認していただいた後に公開いたしますのでよ  
ろしくお願いいたします。

2点目は、次回の会議の日程でございます。令和4年度第2回蓮田市  
行政改革推進委員会の会議は、7月21日木曜日午前9時から本日と同  
じ301会議室での開催を予定しております。通知については改めて差  
し上げます。内容については、第七次行政改革の進行管理と第8次行政  
改革大綱の策定についてのご審議を賜りたいと考えております。

3点目は、委員報酬についてでございます。本日の会議に出席してい  
ただいた皆様には、本日提出していただいた口座に振り込みさせていた  
だきます。連絡事項は以上です。

(中野委員長)

スマートインターチェンジも近々オープンするということで、市長の  
政策の成果が実ってきているわけですが、1時間にまだ10分ほどあり  
ますのでよろしければ、市長さんにご発言をいただいて、資料4「四季  
かおる つながり 安心 活きるまち」の概要について、説明していただい  
て市長の成果をご披露いただければと思います。

(中野市長)

少しお時間をいただいてよろしいでしょうか。

委員長さんのお取り計らいで皆様のお手元にお配りした資料4「四季  
かおる つながり 安心 活きるまち」の説明の機会をいただきましたので  
よろしくようお願いいたします。

市役所には、色々な会議がありましてその会議の席において、口頭で  
それぞれ私あるいは各部長、担当者がいろいろな事業について説明する  
のですが、その記憶は時間がたつと消えてしまいますので、数年前から  
いろいろなところにお伺いして市政の状況を話すときに、この資料を使  
ってお話しさせていただいております。

いくつか申し上げますと、まずは何と言っても1番目の新型コロナウ  
イルス感染症対策についてが喫緊の問題でございます。コロナも3年目  
を迎えました。当市は、コロナ対策は健康増進課が担当しています。ワ  
クチン接種、これが末端行政の喫緊の課題でございます。現在、蓮田市  
は、65歳以上の高齢者に対する3回目のワクチン接種が80から90  
パーセントで終了しております。ただ毎日のように新聞やテレビで報道  
されている新規陽性者の発生状況については、その低年齢化が見られま  
す。これは、ワクチンの接種状況とリンクしているように感じておりま

す。

市としては、国・県の方針に従いまして、50歳、40歳、30歳、あるいは5歳から11歳まで対象年齢を下げ、接種をPRしています。それでも、なかなか接種率が上がらず、毎日のように各学校・幼稚園・保育園で学年閉鎖、学級閉鎖がありまして、その対応をしているところでございます。

現在は感染者の自宅療養が多く、療養者に対しては食事関係とか、生活必需品を届ける支援を行っています。蓮田市でも健康増進課職員や保健師さんを中心に届けております。ただその場合でも、役所の車が玄関先に乗り着けますと、近所の方の目もあり逆に迷惑をかけたりますので末端行政としましては、いろいろと気を使いながら対応しているところでございます。

目次に戻りまして、先ほど委員長さんのお話にありましたように3番目のスマートインターチェンジのフルインター化に向けた流れとして今エルビーさんの前にあった東京に向かっての入口と今までは無かった北からの出口が、どちらも大型車対応で4月24日に川島のサービスエリアにオープンするわけです。

さらに、今後は5年先を目標に今の黒浜のサービスエリアを大改修しまして、北に向かっての入口の新設と東京からの出口の改修をもっと大規模な大型車対応で行ってまいります。国、県の財政的な裏打ちや管理の仕分けも全て整っていますので、あとは時間との勝負ということになります。

2番目の西口再開発事業については、昭和60年からの大事業だったのですが、マンションが完成して168戸すべてが完売して、駅前広場も完成いたしました。

この再開発事業は、「権利変換」と言いまして、90数名の権利者がビルの床に権利を置き換えるという形でスタートしたのですが、30年も経ちますので、ほとんどの方が土地を市に売って地区外に出てしまいました。市としては、買収したその権利をお金に換えてしまうと、未来永劫駅前に床をとることは不可能となります。いろいろと検討した結果市民サービスの向上のため駅前に床をとることとした部分に完成したのが、蓮田駅西口行政センターでございます。

行政センターは、約1,500㎡で市役所のこの3階の総フロアとほぼ同じ面積です。土・日曜日もオープンしておりますので、市民サービスに結びつくのかなと思っております。今は、コロナ禍で利用者の方もちょっと遠慮して、若干閑散としているのですが、コロナ後になりますともっと多くの市民の方がご利用いただけるのかと思っております。

その他としましては、都市計画道路の整備とかもあるのですが、特に12番の「保育園の建設、こども医療費の助成」について申し上げますと、11ページから写真入りで掲載してあります。最近国の方針で、

民間の保育園に対する助成制度が非常に充実してまいりまして、蓮田市でも数年前から多くの民間の保育園が開設しております。この4月にも、馬込の区画整理地内に新しい民間の保育園がオープンしました。これらも間接的に影響しているのかと思われるのですが、この4月1日の人口動態が15名の増加でありました。わずか15名かというご意見もあるでしょうが、ここ数年は、3月、4月、5月は就職が決まったり大学に受かったり、転出が非常に多かったのですが、ここ数年転入が少しずつ増えてきまして転出を上回っています。その中身をさらに申し上げますと、先月は高齢者が72名亡くなっております。蓮田市は今年で50周年を迎えるのですが、50年前30代、40代で転入してきた方が、今80歳、90歳を迎えておりまして、その方々が先月だけで72名、年間で700名、800名亡くなっていて、これが人口全体で若干減っている大きな理由であります。最近では転入と転出を比べますと毎月転入が上回っております。

保育園が整備されて待機児童対策が進んだとか、蓮田市の小中学校の平均学力は県内でもトップクラスであるとか、いろいろな複合的な要因が結びついて、人口動態にもいい意味で影響しているところです。

もっとPRしていこうと思っております。

他にも説明したい箇所はあるのですが、お持ち帰っていただいて目を通していただければ幸いです。

最後に、一番心配な蓮田市の財政状況が25、26ページにあります。「財政調整基金」、「公共施設整備基金」も毎年25億から35億ぐらい整えているので、財政的にも心配ないということを表したデータであります。以上でございます。ありがとうございました。

## 5 閉会

(調整幹)

どうもありがとうございました。

それでは、次第の5、閉会にあたりまして、副委員長の川島委員に閉会の挨拶をお願いしたいと存じます。

(川島副委員長)

皆様大変お疲れ様でした。そして様々なご審議ありがとうございました。本日初めて参加させていただいて、歴史と格式のある組織だと感じました。私は本日その組織の副委員長の拝命を受けましたので、中野委員長の下、精一杯努力する所存でございますのでどうぞよろしく願いいたします。これからの蓮田市の益々の発展、当委員会が益々向上していくことをご祈念申し上げて、閉会の挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございました。